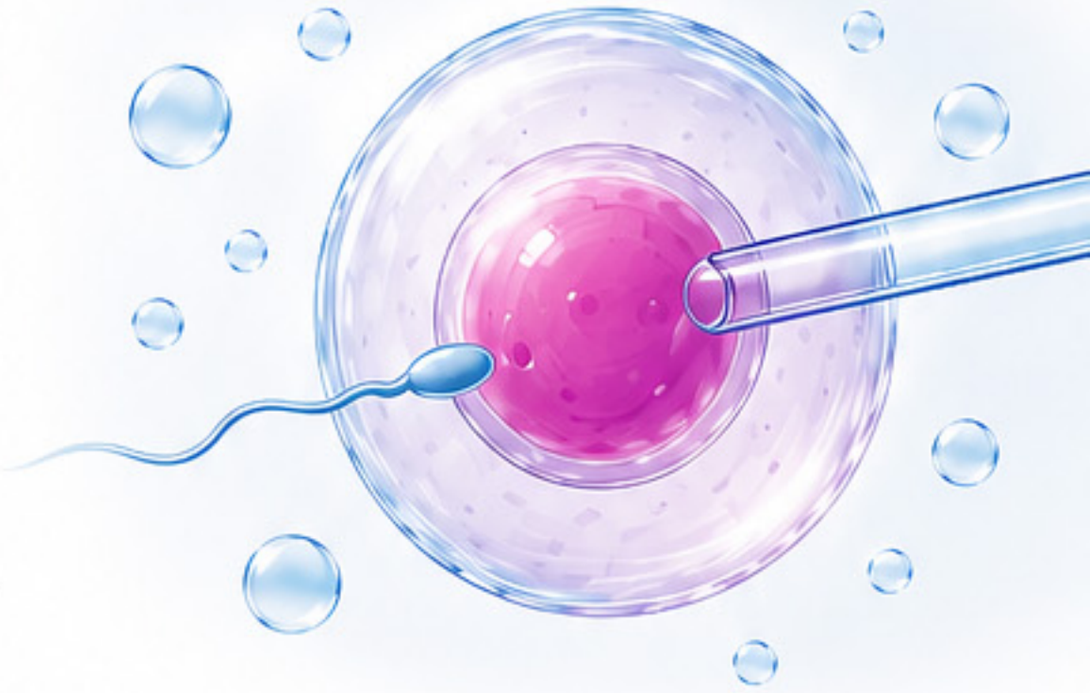
生殖補助医療(ART)とは



体外受精は、卵巣で育った卵子を体の外に取り出し、
精子と受精させてから、子宮に戻す治療法です。
自然妊娠が難しい場合に行われる生殖補助医療のひとつです。

治療の流れ

1 排卵誘発



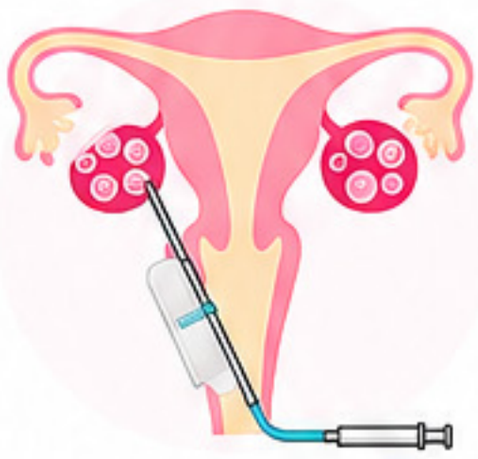
お薬を使用して、
複数の卵胞を育てます。

2 卵胞の成熟確認



超音波検査や血液検査で
卵胞の成長を確認します。

3 採卵



超音波で確認しながら、
卵巣から卵子を採取します。

4 精子の調整



精子を洗浄・濃縮し、
良好な精子を選別します。

受精方法は2種類あります

顕微授精(ICSI)

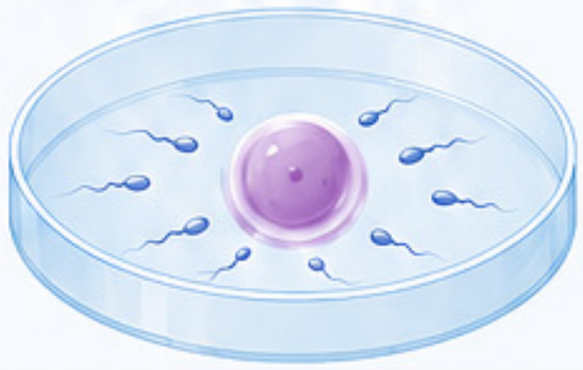
顕微鏡下で、精子を卵子の中に直接注入する方法です。
精子の数や運動率が少ない場合に行います。



または

一般体外受精（IVF）

卵子と精子をシャーレの中で自然に受精させる方法です。
精子の状態が良好な場合に行います。



5 受精の確認



採卵翌日に
受精を確認します。

6 胚の培養



受精卵を数日間培養し、
発育の良い胚を選びます。

7 胚移植



選んだ胚を子宮内に戻します。
（痛みはほとんどありません）

8 妊娠判定



胚移植から約2週間後に
妊娠判定の検査を行います。

当院の体外受精の特徴

一人ひとりに合わせた治療



年齢やご状態に合わせて、
最適な治療計画をご提案
します。

安定した培養環境



経験豊富な培養士が、
媽を育てるための環境を
整えています。

安心・安全の医療体制



衛生管理を徹底し、
安心して治療を受けて
いただけます。

心に寄り添うサポート



不安な気持ちに寄り添い、
スタッフ全員でサポート
いたします。